

# 令和8年度第1回庁議 会議録

[日 時] 令和8年4月3日（金）13時00分～14時30分

[場 所] 庁舎応接会議室

[出席者] 市長、副市長、教育長、参与、各部局長及び危機管理監

[代理出席] 消防本部総括次長

[会次第]

- 1 市長あいさつ
- 2 議 題
  - (1) 令和8年度部局執行方針及び重要事業等について (各部局)
  - (2) 令和8年度予算執行方針（案）について (企画部)
- 3 協議事項
  - (1) 公募補助について (企画部)
- 4 連絡事項  
なし
- 5 その他

## 1 あいさつ

- ・市長よりあいさつ
- ・市長より本日の議題説明後、松田副市長の特命事項について説明。

## 2 議題

- (1) 令和8年度部局執行方針及び重要事業等について (各部局)

各部局の部局執行方針及び重要事業、懸案事項等を確認し、次回の庁議において、具体的な期限や目標値を示す。

企画部

指摘事項

- ・財政の健全化について、歳入と歳出の報告をすること

・ 市政施行 90 周年についての項目を追加  
文化スポーツ局

指摘事項

- ・ 各施設利用料についてまとめて報告すること

福祉部

指摘事項

- ・ 慈光園の経過報告も含めること(入所者数について合わせて報告)

こども局

指摘事項

- ・ 複合施設整備に係る進捗管理の項目を追加すること

市民環境部

指摘事項

- ・ 市民課については、窓口の DX 等へ項目変更
- ・ 国際化の推進についても項目追加

経済部

指摘事項

- ・ にはま営業本部の事業について成果を明確にすること

(2) 令和 7 年度予算執行方針（案）について (企画部)

企画部長説明。

財政状況

執行方針の概要

令和 8 年度は、依然として厳しい財政状況にあることを踏まえ、限られた財源で最大限の効果を上げる予算執行が求められる。

重点項目である「子育て支援の充実」「地域経済の活性化」「防災能力の強化」の目標達成と財政健全化の両立を図るため、事業の検証・精査を徹底し、優先順位の明確化と取捨選択を行う。

歳入面では、国・県支出金の確保に努めるとともに、自主財源（未利用資産の活用、ふるさと納税等）の確保を強化する。

歳出面では、公共事業等の早期執行、契約差金の確実な留保、旅費取扱要領の

遵守、予算流用の抑制を徹底する。

補助金については、適正な経理処理のもと、原則として金融機関振込とし、災害時には特例制度を適切に活用する。

また、年間を通じて執行見込みに注意し、新たな支出を伴う計画や将来負担となる案件については、事前に市長・副市長への説明を行う。

全庁的な周知徹底を図り、計画的かつ適正な予算執行に努める。

### 3 協議事項

#### (1) 公募補助について

(企画部)

新居浜市の公募補助金制度は、市民活動の自発的な取組を促進する目的で平成17年度から運用してきたが、コロナ禍以降は応募件数が減少し制度本来の目的である「多様な団体の取組の促進」に十分資していないことから、令和8年度以降は公募を行わず、令和9年度以降、公募補助により実施していた事業等を継続・新規実施する場合は、予算編成方針に基づき、各担当課が一般財源の範囲内で判断・予算要望を行うこととしたい。

### 4 連絡事項

なし